

# News Release

平成28年1月25日

J A 共済連（全国共済農業協同組合連合会）

共栄火災海上保険株式会社

## 平成28年4月よりJ A 共済連と共栄火災が農業者を対象とした取組みを強化

### ～農業者向けの新たな保障・サービスを展開～

J A 共済連（全国共済農業協同組合連合会・代表理事理事長：勝瑞 保）と共栄火災海上保険株式会社（社長：杉中 洋文）では、平成28年4月より農業者を対象とした取組みを強化します。

農業経営の大規模化や法人化、6次産業化等、農業構造の変化に伴い、農業者を取り巻く経営リスクは、従業員の雇用や出荷した農産物・加工品の回収などかつてより増大・多様化しています。

このような情勢を踏まえ、J A 共済連と共栄火災はJ A 共済グループとして、J A の組合員・農業者の皆さまが安心して農業経営に専念し、安定的な事業・生活基盤を築いていただけるよう、平成28年4月より、農業者向けに新たな保障・サービスの提供を開始いたします。

#### 新たな保障の概要

##### 1. 「農業応援隊」（農業者向けパッケージ保障）（別紙1）

- ・農業経営の大規模化や法人化、6次産業化に取り組む農業者に対し、異物混入等の賠償責任リスクや出荷した農産物・加工品の回収リスク、労務管理リスクなどのリスクを包括的に保障します。なお、農業者それぞれのニーズに応じて、必要な保障を選択して加入することも可能です。
- ・必要な保障をまとめて、1つの申込書で加入することができるので、契約手続き時の書類や確認項目が少なく、簡便な手続きで加入できます。

##### 2. J A 共済連「海外PL（海外生産物賠償責任）」保障制度（別紙2）

- ・J A がこの制度に加入することにより、J A だけでなくJ A を通じて海外に農産物を輸出した農業者が被る可能性のある食中毒や異物混入等の賠償責任リスクについても包括的に保障します。
- ・全国のJ A や農業者のリスクを集約することで、J A や農業者が単体で保険加入するより、低廉な保険料で保障を提供できます。

各保障の概要については別紙1、2をご参照ください。

また、前記の保障提供にあたり、以下のサービスを行います。

## 新たなサービスの概要

### 3. 「農業リスク診断活動」の展開 (別紙3)

- ・ J Aが主体となり、農業者に対して、農作業中のケガや出荷した農産物の回収などの農業経営を取り巻くリスクに関する説明を行うとともに、そのリスクへの対策状況を診断します。
- ・ 診断により対策が必要な農業リスクが確認できた場合、これまでの J A共済仕組みや共栄火災商品に加え、前記の「農業応援隊」によりリスクへの備えをご提案します。

### 4. 「農業者へのお役立ち情報サイト」の開設 (別紙4)

- ・ J A共済ホームページにて、農業者に対して、異常気象や農産物輸出に関する各種情報などの農業経営を取り巻くリスクの軽減・回避に役立つ情報を提供します。

各サービスの概要については別紙3、4をご参照ください。

以 上